



2023年3月15日

各 位

会 社 名 : 株式会社ミツバ
代 表 者 : 代表取締役社長 北田 勝義
コード番号: 7280 (東証プライム市場)
本社所在地: 群馬県桐生市広沢町一丁目 2681 番地
問合せ先 : 経営企画担当役員 武井 良明
電話番号 : 0277-52-0113

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2024年3月期から2028年3月期までの5カ年計画である「中期経営計画(2023-2027)」(以下、「本計画」といいます。)を策定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 本計画策定の背景

当社は、「世界の人々に喜びと安心を提供する」という企業理念のもと、2020年7月に「収益力・キャッシュフロー創出力の強化による財務体質の改善」を経営方針とした、2021年3月期から2025年3月期までの5カ年を対象とする「第12次中期経営計画」を策定し、その実現に向けて各種施策に取り組んでおります。

これまでの間、事業構造改革を推進し、日本国内を中心とした拠点統廃合の実施やドアミラー・四輪車用ランプ事業からの撤退等を実施いたしました。また、企業体質強化の取り組みとしては、国内500名規模の希望退職の実施および海外拠点を含む間接人員の削減、投資の抑制、経費の削減等の固定費圧縮を進めてまいりました。

一方、大きな外部環境の変化は継続しており、さまざまな経営リスクが顕在化しております。当社においても四輪車の生産台数の減少、原材料や物流費の高騰など、当初の想定を上回る大きな変化が生じ、業績にも大きな影響を及ぼしております。

また、自動車の電動化へのシフトは加速しており、事業戦略の時間軸を見直すことが必要不可欠と判断し、スピード感をもって環境変化へ対応する新たな中期経営計画を策定いたしました。

本計画を着実に実行することで、財務体質を強化し、『ミツバビジョン2030』の実現と企業価値向上を図り、株主さまをはじめ全てのステークホルダーの皆さまに満足していただけるよう、全社員一丸となって努力してまいります。

2. 計画期間

2024年3月期から2028年3月期までの5カ年

3. 基本方針および重点施策

(1) 基本方針

- ・モビリティ社会の期待に応え持続的成長企業へ

(2) 重点施策と施策の概要

重点施策Ⅰ：モビリティ進化への対応

- ① 人材リソースを中心とする経営資源シフト
 - ・二輪を中心に技術的に強みのある製品の販売強化
 - ・電動化に対応した新製品の創出
- ② 戦略的なアライアンス実現
- ③ 中国・インドOEMへの新規市場開拓

重点施策Ⅱ：経営基盤の強化

- ① グローバル品質コストの最適化
- ② P S I（生産・販売・在庫）管理の高度化
- ③ 構造改革による拠点再編および人員適正化
- ④ サステナビリティの高度化
 - ・カーボンニュートラルのさらなる推進
 - ・人材リスクリングの強化・人材投資の拡充
 - ・ステークホルダーとの対話および情報開示の充実

重点施策Ⅲ：財務体質の健全化

- ・連結財務指標の目標値達成（2028年3月期）

ROE	10%
自己資本比率	30%
ネットD/Eレシオ	0.5倍

4. 連結業績目標（2028年3月期）

連結売上高	3,300億円以上
連結営業利益率	6%以上
連結FCF（5年間累計）	755億円以上

なお、詳細につきましては、2023年度3月期の決算発表に合わせて公表いたします。

以 上